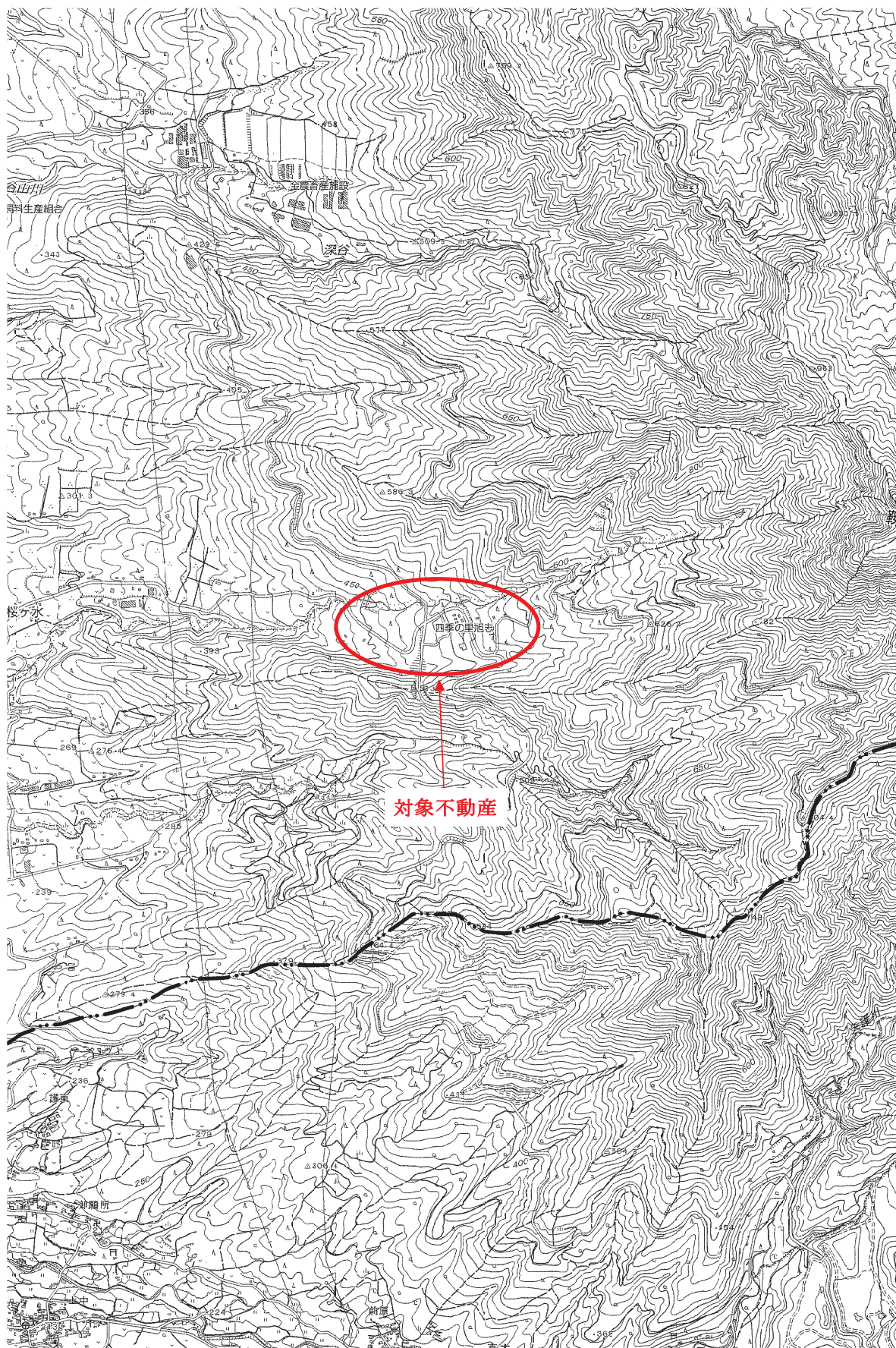


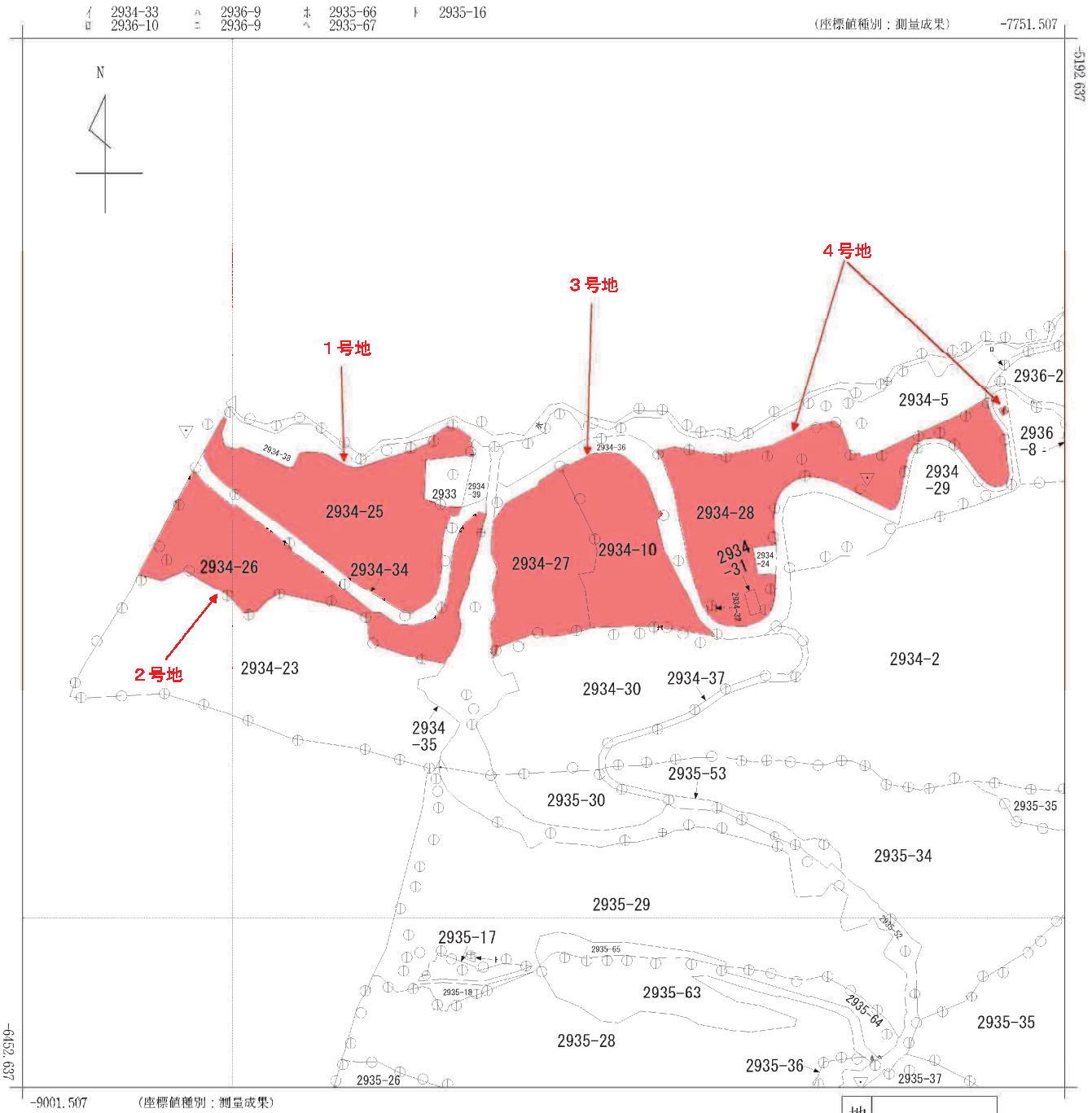
添 付 資 料

- 位置図
- 公図
- 建物配置図
- 建物概要
- 現況写真



1 : 25,000相当

位置図



(注) 国土交通省が公表した座標補正パラメータ(hisaikihon_H28kumamoto_BL.par)による修正がされています。

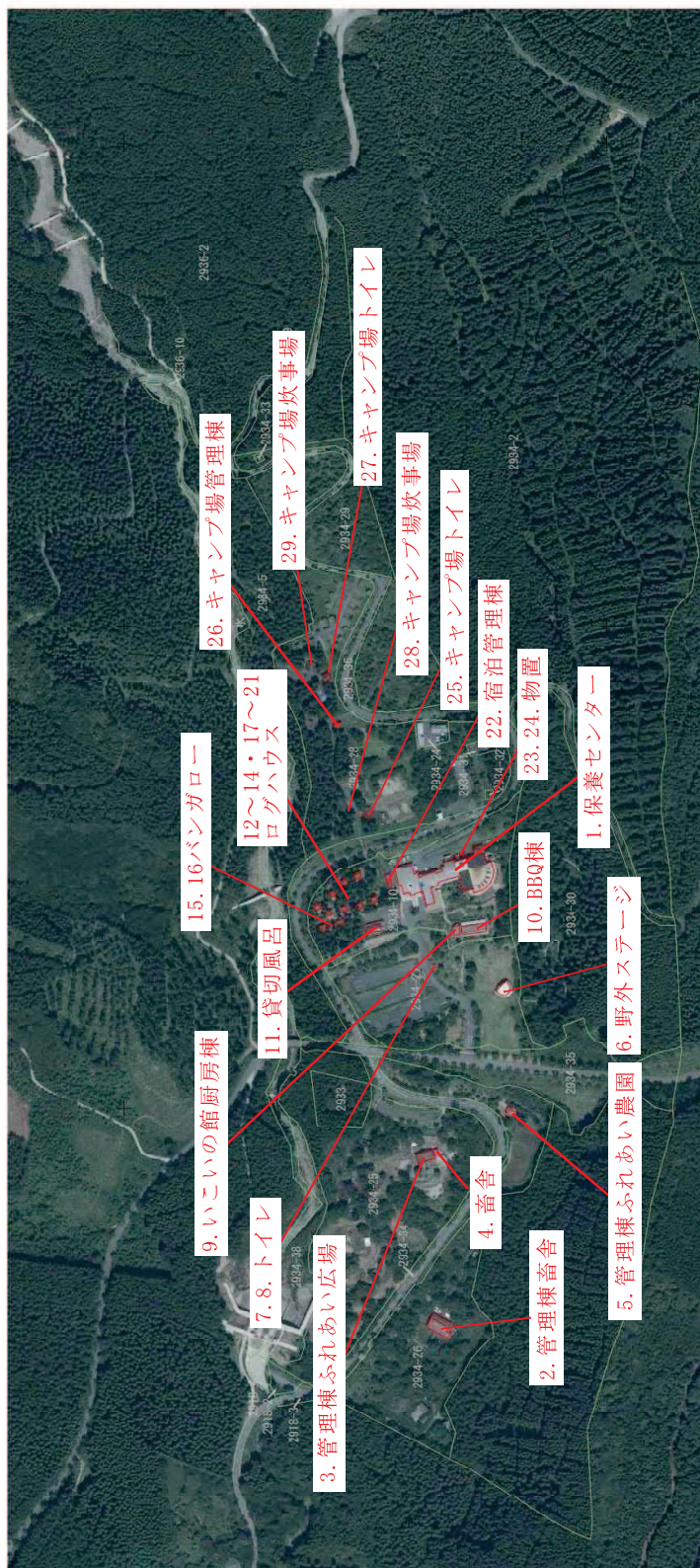


請 求 部 分	所 在	菊池市旭志麓字鑽石					地 番	2934番27		
出 力 縮 尺	1/5000	精 度 区 分	乙二	座 標 系 番 号 又 は 記 号	II	分 類	地図(法第14条第1項)		種 類	地籍図
作 成 年 月 日	平成20年3月				備 付 年 月 日 (原 図)	平成21年11月16日		補 記 事 項		

建物配置図

航空写真真位置図 S=1:5000

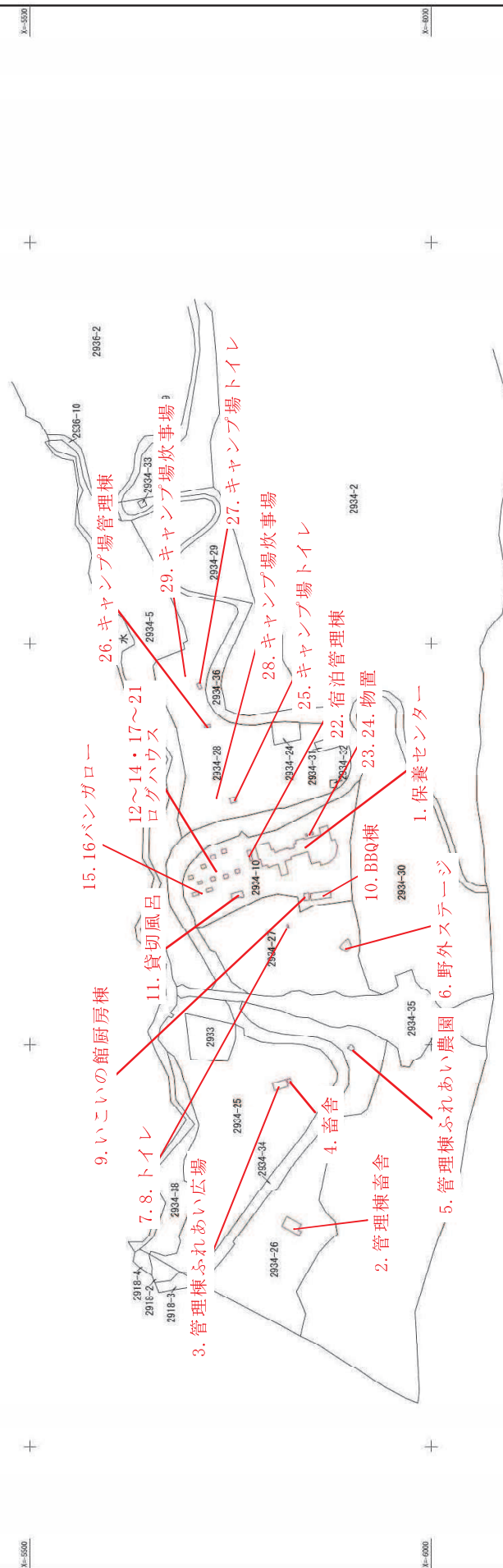
菊池市旭志麓地内



建物配置図

建物位置図 S=1:5000

菊池市旭志麓地内



建物1

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した保養センター
(2)種類／構造	公衆浴場・屋内プール・事務所 鉄骨・鉄筋コンクリート造合金メッキ鋼板ぶき2階建
(3)建築年月日等	平成7年6月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	約9年程度
(5)延床面積	2, 635. 51㎡(1階2,548.03㎡、2階87.48㎡)
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート造 屋根;ガルバリウム鋼板 外壁;コンクリート打放し、サイディング等 設備;電気、空調、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	屋内プール天井、北側小広間天井、食堂天井等、広範囲に雨洩り、雨染み痕が認められる。屋根や設備等が老朽化し、修繕の必要箇所が存する。室内の保守管理状況はやや劣る。
(9)現況の利用状況	管理棟(1階;事務所、厨房、広間等、2階;機械室) プール及び大浴場は営業していない。温泉は、平成31年3月19日に利用廃止届あり。
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	目視から判断して、飛散性アスベスト等の有害物質の使用は特段みられない。
(12)その他	プールの利用休止(令和2年8月) 設備不良等から大浴場の利用休止(令和3年11月)

建物2

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した管理棟畜舎
(2)種類／構造	畜舎・事務所 木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成7年3月30日新築
(4)経済的残存耐用年数	満了
(5)延床面積	302. 83㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;大波スレート 外壁;板張等 設備;電気、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 保守管理状況は劣り、全体的観察は劣る。
(8)保守管理状況	現在使用はなく、放置されている。 室内クロスの剥離、汚濁、シャッターの損傷等が見られる。
(9)現況の利用状況	以前は畜舎として利用され、現在は未使用。
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有量0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材等に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物3

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した管理棟ふれあい広場
(2)種類／構造	事務所・倉庫・畜舎 木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成7年3月30日新築
(4)経済的残存耐用年数	概ね満了
(5)延床面積	161.00㎡
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、杉板張等 設備;電気、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 全体的観察は概ね普通。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	事務室、待合室等
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有量0.1重量%超 の建材禁止以前の建築物であり、屋根材等に石綿を含む可能性ある。
(12)その他	特になし

建物4

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した畜舎(ふれあい広場)
(2)種類／構造	畜舎・コンクリートブロック 木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成7年3月30日新築
(4)経済的残存耐用年数	不明
(5)延床面積	24. 00㎡
(6)部分的概要	躯体; 屋根; 外壁; 設備;
(7)全体的観察品等	
(8)保守管理状況	
(9)現況の利用状況	畜舎
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	不明
(12)その他	特になし

建物5

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した管理棟ふれあい農園
(2)種類／構造	事務所／木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
(3)建築年月日等	平成7年3月30日新築
(4)経済的残存耐用年数	満了
(5)延床面積	34.39㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;着色鋼板 外壁;板張等 設備;電気、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 保守管理状況は劣り、全体的観察は劣る。
(8)保守管理状況	建具、縁側等が取り外され放置された状態にある。 保守管理状況は、劣る。
(9)現況の利用状況	以前は管理棟として利用され、現在は放置されている。
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有量0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材等に石綿を含む可能性ある。
(12)その他	特になし

建物6

(1)対象建物の概要	築約24年程経過した野外ステージ
(2)種類／構造	劇場／鉄筋コンクリート・鉄骨造張力膜屋根平家建
(3)建築年月日等	平成14年3月29日新築
(4)経済的残存耐用年数	約6年
(5)延床面積	124.72㎡
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート・鉄骨造 屋根;幕張 外壁;コンクリート打放し 設備;電気、音響等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 全体的観察はやや劣る。
(8)保守管理状況	音響設備等の劣化が見られる。 保守管理状況は、劣る。
(9)現況の利用状況	野外ステージ
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	目視から判断して、飛散性アスベスト等の有害物質の使用は特段みられない。
(12)その他	特になし

建物7

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したトイレ
(2)種類／構造	便所／鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
(3)建築年月日等	平成8年4月19日新築
(4)経済的残存耐用年数	不明
(5)延床面積	4. 44㎡
(6)部分的概要	躯体； 屋根； 外壁； 設備；
(7)全体的観察品等	
(8)保守管理状況	
(9)現況の利用状況	トイレ
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	不明
(12)その他	特になし

建物8

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したトイレ
(2)種類／構造	便所／鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
(3)建築年月日等	平成8年4月19日新築
(4)経済的残存耐用年数	不明
(5)延床面積	4. 44㎡
(6)部分的概要	躯体； 屋根； 外壁； 設備；
(7)全体的観察品等	
(8)保守管理状況	
(9)現況の利用状況	トイレ
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	不明
(12)その他	特になし

建物9

(1)対象建物の概要	築約28年程経過した厨房棟(いこいの館)
(2)種類／構造	作業所／木造合金メッキ鋼ぶき平家建
(3)建築年月日等	平成9年9月9日新築
(4)経済的残存耐用年数	概ね満了
(5)延床面積	52. 12㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;ガルバリウム鋼板折板 外壁;サイディングボード等 設備;電気、空調、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 全体的観察はやや劣る。
(8)保守管理状況	外壁の損傷(割れ)、窓ガラスの割れ等が見られる。 保守管理状況は、やや劣る。
(9)現況の利用状況	調理室、物置等
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有量0.1重量%超の建材禁止以前の建築物である。
(12)その他	特になし

建物10

(1)対象建物の概要	築約28年程経過したBBQ棟
(2)種類／構造	食堂／鉄骨合金造メッキ鋼板ぶき平家建
(3)建築年月日等	平成9年9月9日新築
(4)経済的残存耐用年数	約2年
(5)延床面積	204. 97㎡
(6)部分的概要	躯体;鉄骨造 屋根;ガルバリウム鋼板折板 外壁;コンクリートブロック 設備;電気、電灯他
(7)全体的観察品等	全体的観察は普通。
(8)保守管理状況	保守管理状況は、普通。
(9)現況の利用状況	BBQハウス
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	目視から判断して、飛散性アスベスト等の有害物質の使用は特段みられない。
(12)その他	特になし

建物11

(1)対象建物の概要	築約22年程経過した貸切風呂
(2)種類／構造	公衆浴場 鉄筋コンクリート造合金メッキ鋼板ぶき平家建
(3)建築年月日等	平成16年4月27日新築
(4)経済的残存耐用年数	約18年
(5)延床面積	102.89㎡
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート造 屋根;フッ素鋼板 外壁;モルタル刷毛引き仕上、磁器タイル貼り等 設備;電気、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 全体的観察は普通。
(8)保守管理状況	外壁に一部クラック等が見られるが、概ね経年相応。 保守管理状況は、普通。
(9)現況の利用状況	貸切風呂(現在シャワー利用のみ)、トイレ
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	目視から判断して、飛散性アスベスト等の有害物質の使用は特段みられない。
(12)その他	特になし

建物12

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成8年4月1日新築
(4)経済的残存耐用年数	概ね満了
(5)延床面積	37.26㎡(1階24.84㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、杉板張等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物13

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成8年4月1日新築
(4)経済的残存耐用年数	概ね満了
(5)延床面積	37.26㎡(1階24.84㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、杉板張等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物14

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成8年4月1日新築
(4)経済的残存耐用年数	概ね満了
(5)延床面積	37.26㎡(1階24.84㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、杉板張等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物15

(1)対象建物の概要	築約24年程経過したバンガロー
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成14年3月29日新築
(4)経済的残存耐用年数	約6年
(5)延床面積	32.00㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;化粧スレート 外壁;板張等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物16

(1)対象建物の概要	築約24年程経過したバンガロー
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成14年3月29日新築
(4)経済的残存耐用年数	約6年
(5)延床面積	32.00㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;化粧スレート 外壁;板張等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物17

(1)対象建物の概要	築約29年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成9年3月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	約1年
(5)延床面積	38.90㎡(1階26.48㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、漆喰仕上げ等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物18

(1)対象建物の概要	築約29年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成9年3月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	約1年
(5)延床面積	38.90㎡(1階26.48㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、漆喰仕上げ等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物19

(1)対象建物の概要	築約29年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成9年3月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	約1年
(5)延床面積	38.90㎡(1階26.48㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、漆喰仕上げ等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物20

(1)対象建物の概要	築約29年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成9年3月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	約1年
(5)延床面積	38.90㎡(1階26.48㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、漆喰仕上げ等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物21

(1)対象建物の概要	築約29年程経過したログハウス
(2)種類／構造	旅館／木造スレートぶき2階建
(3)建築年月日等	平成9年3月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	約1年
(5)延床面積	38.90㎡(1階26.48㎡、2階12.42㎡)
(6)部分的概要	躯体;木造(丸太組) 屋根;化粧スレート 外壁;加工済ログ、漆喰仕上げ等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 経年相応の減耗である。
(8)保守管理状況	室内の管理状況は普通。屋根等の劣化が見られる。
(9)現況の利用状況	宿泊施設
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物22

(1)対象建物の概要	築約28年程経過した宿泊管理棟
(2)種類／構造	倉庫／木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成9年12月2日新築
(4)経済的残存耐用年数	概ね満了
(5)延床面積	53.15㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;化粧スレート 外壁;サイディングボード等 設備;電灯、給排水等
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 全体的観察は、やや劣る。
(8)保守管理状況	トイレ及びシャワー等の設備の不具合が見られる。 屋根等の劣化が見られる。 保守管理状況は、やや劣る。
(9)現況の利用状況	ランドリー室、シャワー室(使用不可)、倉庫等
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物23

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した物置
(2)種類／構造	物置／コンクリートブロック木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成7年6月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	不明
(5)延床面積	6. 20㎡
(6)部分的概要	躯体； 屋根； 外壁； 設備；
(7)全体的観察品等	
(8)保守管理状況	
(9)現況の利用状況	物置
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	不明
(12)その他	特になし

建物24

(1)対象建物の概要	築約31年程経過した物置
(2)種類／構造	物置／コンクリートブロック木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成7年6月28日新築
(4)経済的残存耐用年数	不明
(5)延床面積	6. 20㎡
(6)部分的概要	躯体； 屋根； 外壁； 設備；
(7)全体的観察品等	
(8)保守管理状況	
(9)現況の利用状況	物置
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用 の有無及び状態	不明
(12)その他	特になし

建物25

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したキャンプ場トイレ
(2)種類／構造	便所／鉄筋コンクリート・木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成8年4月19日新築
(4)経済的残存耐用年数	約5年
(5)延床面積	45. 50㎡
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート・木造 屋根;化粧スレート 外壁;コンクリート打放し 設備;電灯、給排水他
(7)全体的観察品等	全体的観察は普通。
(8)保守管理状況	保守管理状況は、普通。
(9)現況の利用状況	便所
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であるが、屋根材は比較的新しく、修繕等が行われたものと思われる。
(12)その他	特になし

建物26

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したキャンプ場管理棟
(2)種類／構造	倉庫／木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
(3)建築年月日等	平成8年5月14日新築
(4)経済的残存耐用年数	満了
(5)延床面積	26. 49㎡
(6)部分的概要	躯体;木造 屋根;着色鋼板 外壁;下見板張り 設備;電灯、空調、給排水他
(7)全体的観察品等	概ね標準的な部材である。 全体的観察は、やや劣る。
(8)保守管理状況	窓ガラスの割れ、老朽化等がみられる。 保守管理状況は、劣る。
(9)現況の利用状況	物置等
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物27

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したキャンプ場トイレ
(2)種類／構造	便所／鉄筋コンクリート・木造スレートぶき平家建
(3)建築年月日等	平成8年4月19日新築
(4)経済的残存耐用年数	約5年
(5)延床面積	28.00㎡
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート・木造 屋根;化粧スレート 外壁;コンクリート打放し 設備;電灯、給排水他
(7)全体的観察品等	全体的観察は普通。
(8)保守管理状況	屋根の劣化が著しい。小便器の故障等が見られる。
(9)現況の利用状況	便所
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物28

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したキャンプ場炊事場
(2)種類／構造	炊事場／鉄筋コンクリート・木造スレートぶき
(3)建築年月日等	平成8年5月14日新築
(4)経済的残存耐用年数	約5年
(5)延床面積	約65㎡ ※概則による。
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート・木造 屋根;化粧スレート 外壁;コンクリート打放し 設備;電灯、給排水他
(7)全体的観察品等	全体的観察は普通。
(8)保守管理状況	屋根の劣化が著しい。
(9)現況の利用状況	キャンプ場炊事場
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

建物29

(1)対象建物の概要	築約30年程経過したキャンプ場炊事場
(2)種類／構造	炊事場／鉄筋コンクリート・木造スレートぶき
(3)建築年月日等	平成8年5月14日新築
(4)経済的残存耐用年数	約5年
(5)延床面積	約41㎡ ※概則による。
(6)部分的概要	躯体;鉄筋コンクリート・木造 屋根;化粧スレート 外壁;コンクリート打放し 設備;電灯、給排水他
(7)全体的観察品等	全体的観察は普通。
(8)保守管理状況	屋根の劣化が著しい。
(9)現況の利用状況	キャンプ場炊事場
(10)耐震基準	昭和56年新耐震基準以後の建物である。
(11)有害な物質の使用の有無及び状態	新築年次が平成18年9月の石綿障害予防規則改正によるアスベスト含有率0.1重量%超の建材禁止以前の建築物であり、屋根材に石綿を含む可能性がある。
(12)その他	特になし

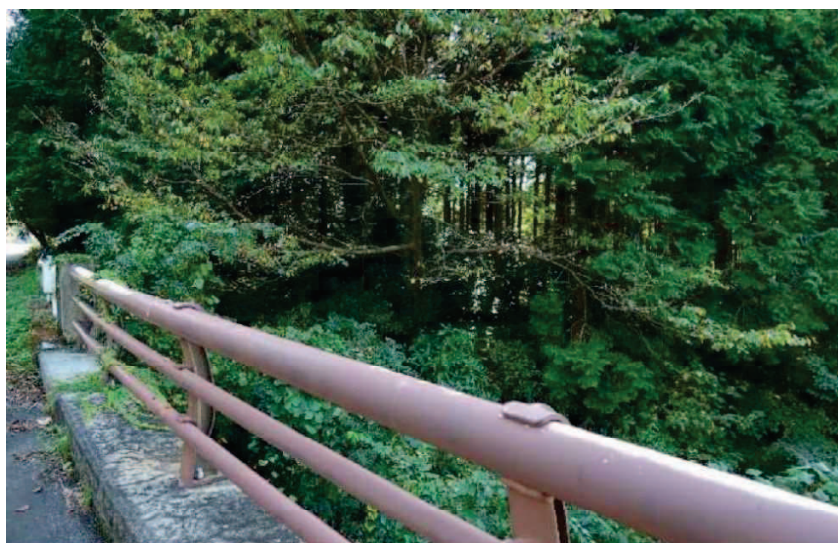


1 号地

近 景
(南西方より)



近 景
(南東方より)



近 景
(北東方より)



1 号地

ふれあい農園



ワラビーエリア周辺



西側内部



2号地

近 景
(南東方より)



近 景
(東方より)



近 景
(北西方より)



2号地

北東側内部



ふれあい農園



畜舎入口



3号地

遠景
(北西方より)



遠景
(南西方より)



近景
(西方より)



3号地

遠景
(北西方より)



駐車場



東側内部



4号地

近景
(南方より)



水道用地
(2934番32)



水道用地
(2934番33)



4 号地

グループサイト



ウッドデッキサイト



オートサイト



建物1

保養センター



建物2

管理棟畜舎



建物3

管理棟ふれあい広場



建物4

畜舎



建物5

管理棟ふれあい農園



建物6

野外ステージ



建物7

トイレ



建物8

トイレ



建物9

いこいの館厨房棟



建物10

B B Qハウス



建物11

貸切風呂



建物12

ログハウス



建物13

ログハウス



建物14

ログハウス



建物15

バンガロー



建物16

バンガロー



建物17

ログハウス



建物18

ログハウス



建物19

ログハウス



建物20

ログハウス



建物21

ログハウス



建物22

宿泊管理棟



建物23

物置



建物24

物置



建物25

キャンプ場トイレ



建物26

キャンプ場管理棟



建物27

キャンプ場トイレ



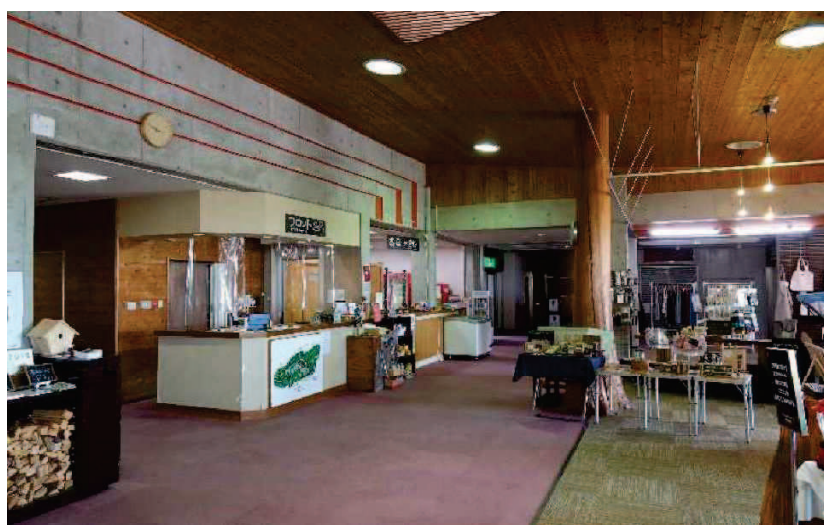
建物28

キャンプ場炊事等



建物29

キャンプ場炊事等



建物1（内部）

フロント周辺



建物1（内部）

和室23



建物1（内部）

ゆり



建物1（内部）

くらだけテラス



建物1（内部）

大浴場



建物1（内部）

室内プール



建物2（内部）

管理棟畜舎



建物3（内部）

管理棟ふれあい広場



建物5（内部）

管理棟ふれあい農園



建物7（内部）

トイレ



建物8（内部）

トイレ



建物9（内部）

いこいの館厨房棟



建物11（内部）

貸切風呂



建物12（内部）

ログハウス



建物15（内部）

バンガロー



建物17（内部）

ログハウス



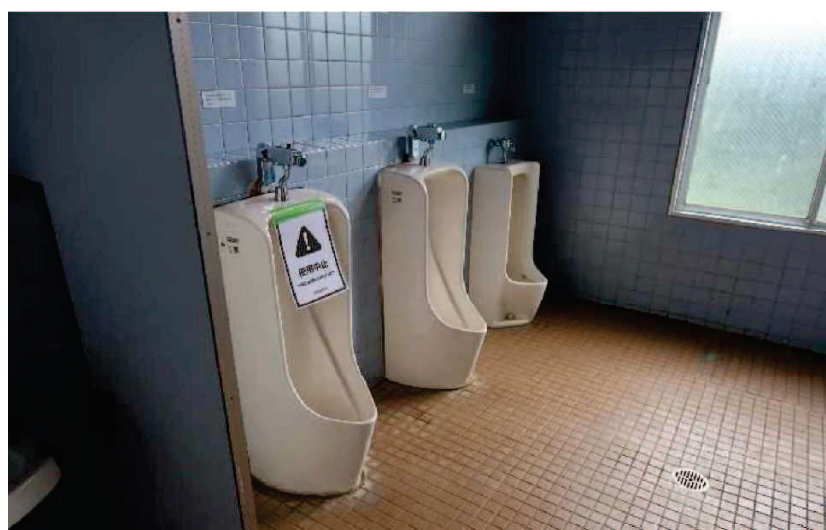
建物22（内部）

宿泊管理棟



建物26（内部）

キャンプ場管理棟



建物27（内部）

キャンプ場トイレ



建物28（内部）

キャンプ場炊事場